



# 大地の実り

水戸市立下大野小学校  
学校便り 第4号  
平成28年5月17日

## 自分たちで、しっかりと考えていきましょう！

### - ケータイ・スマホ安全教室が開かれました -

5月13日、NTTドコモのケータイ・スマホ安全教室インストラクターの村野先生をお招きして、5・6年生と保護者の方々を対象にした学習会が行われました。ケータイやスマートフォン（スマホ等）は小さなコンピュータであり、それを持つことは、個人が直接インターネットの世界とつながるということです。それは、新しいことを調べたり、自分を表現したり、いつでも簡単に情報交換ができたりするようになるという「よさ」を手に入れることです。しかし、それは同時に、たくさんの「危険」と隣り合わせになるということでもあります。子どもたちにスマホ等を持たせるということは、その世界と子どもたちを直接的に関わらせることです。しっかりと知識を与え、大人の管理のもとに使わせていくことが必要だと考えます。

以下、村野先生からお話のあったことをまとめておきたいと思います。これらを、スマホ等を使うことによる危険から自分自身を守る方法について、家族や友だち同士で考えるきっかけにして欲しいと思っています。



#### 【はじめに】

- ① スマホ等の画面を見ているのは、友だちだけではなく、ものすごくたくさんの人が、画面の向こうにいるということを考えてみましょう。
- ② 1度のせた情報は、2度と取り戻すこと（消すこと）はできません。その情報（文字や写真など）は、本当に公開しても大丈夫なのかを考えてみましょう。
- ③ のっている情報は、本物ではない可能性があります。相手が本当は誰なのか分からないということを考えてみましょう。（ただし、自分の名前を隠しても、警察が調べれば分かることもあります。）

#### 【気を付けよう情報発信】

- ・自分の個人情報はもちろん、家族や友だち、知らない人の情報も公開してはいけません。
- ・個人情報につながるものものをせてはいけません。

《個人情報知られると、事件や事故などのトラブルに巻き込まれる可能性があります。友だちももちろん同じです。》

#### 【姿の見えない人とのコミュニケーション】

- ・インターネットで知り合った人と勝手に会ってはいけません。相手がウソを書いて誘い出す可能性もあるので、必ず家族や先生などまわりの大人に相談しましょう。

《顔が分からないので「なりすまし」をすることができます。》

#### 【インターネットの危険から身を守る】

- ・安全にインターネットを使うために、家族や先生など、まわりの大人と身を守る方法について話し合しましょう。

《IDやパスワードは、大切な個人情報を「守る鍵」→絶対他人には教えない》

《迷惑メールブロックやフィルタリングサービスを使いましょう→マスクのようなもの》

※自分が必要なものだけを設定することができます。親とよく相談して決めましょう。

### 【スマホ・ケータイを使った友だちとのコミュニケーション】

- ・すぐに返信がこなくても気にしないようにしましょう！
- ・自分が言われたらどう思うか考えましょう！
- ・メッセージはよく見てから送みましょう！

《インターネット上の悪口は、軽い気持ちで書き込んでしまうことが多い。》

《文字だけの言葉の意味は、同じ言葉でも受け取り方によって全く違ってしまう。》

「○○ちゃんちのネコかわいくない。」

→「かわいいね」なのか「かわいくない」のか。

「なんで来たの？」

→「なんで来たんだよ！」なのか「なにで（手段）来たの？」のか。

「くるまで待ってる。」

→「車で待っている」なのか「来るまで待ち続ける」のか。 など

※正しい意味を伝える文になっているか、送信する前にきちんと読み直すことが大切です。

### 【スマホ・ケータイの使い方】

- ・ルールやマナーを守って正しく使いましょう。

《「ながらスマホ」による事故が増えています。→絶対にしないようにしましょう。》

- ・フィルタリングを上手に使いましょう。
- ・何かあったら、必ず家族や先生など、まわりの大人に相談しましょう。

いかがだったでしょうか？学習会では、これらの内容について、アニメーションやビデオ使って分かりやすく説明していただきました。子どもたちも45分間、真剣な表情で話を聞き入っていたのが印象に残りました。最後に、このようなお話をされて終わりにになりました。

- スマホ等は、必ず約束を決めて使いましょう。(友人、家族、学校などそれぞれで・・・)
- 使わなくなったスマホ等の取扱いに、十分注意しましょう。(中には大量の個人情報が入っています。)

今回の学習会を聞いていて、強く感じたのは「大人の責任」です。スマホ等は、ふつうのおもちゃとは違います。買い与えた大人がきちんと責任を持って指導、管理をしていく必要があるのだと思いました。もし、お子様が現在スマホ等を持っている場合、あるいはこれから使わせようとする場合、きちんと約束を決め、守れない場合には使わせないとすることも大切になってくるかも知れません。「子どもを被害者にも加害者にもしない」ために、子どもも大人も考えていきましょう。



#### ＜お願い＞

下大野小学校では、学校Webページや学校だより等において、さまざまな子どもたちの様子をお伝えしています。その際、できるだけ生き生きとした姿をお伝えしたく、写真などをたくさん掲載するようにしています。このことに関しましては、承諾をいただき、写真の画質等に配慮した上で掲載するようしておりますが、何かお気付きの点がございましたら、教頭までご連絡いただきますようお願いいたします。